

令和元年度

児童発達支援自己評価・集計結果

保護者等向け

8部配布した結果、8部の回答あり（回収率100%）

西北五広域福祉事務組合
多機能型事業所 みらい

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	事業所で決めた改善策・今後に向けて
環境 ・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8					・十分なスペースを確保している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8					・適切な配置となっている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 i になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8					・生活（遊び）や支援の様々な場面において、子どもが意味を理解しやすいよう設定するよう心掛けている。また、今年度改修工事を行い、バリアフリー化が実現しました。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8					・快適に過ごせる環境を整えています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか	8					・子どもと保護者に寄り添った計画を作成しています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8					・児童発達支援ガイドラインを基に一人ひとりに寄り添った支援を組み立て、具体的に設定するよう心掛けている。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8					・子どもと保護者に寄り添った計画を作成しながら支援を実施しています。
	⑧	活動プログラム iii が固定化しないよう工夫されているか	8					・工夫しながら行っています。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8					・交流事業として、こども園や保育園とのサクランボ狩り・栗拾いを実施しました。今後も交流出来る施設を増やしていく予定です。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8					・契約時、または問い合わせがあった場合は丁寧に説明しています。
	⑪		8					・児童発達支援ガイドラインに基づいた中で、子どもと保護者に寄り添った計画を作成しています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング iv 等）が行われているか	7	1			・もっと子供を知ってもらい、親と一緒に考える時間が欲しい。	・保護者に寄り添い、分かりやすい言葉での助言を心掛けている。 ・児童発達支援利用児童はこども園等と事業所間の送迎が多く、実際に保護者と会う機会が少ない。その中で連絡帳を介して助言等を行っていますが、一人でも多く保護者会に参加していただく事で、実際に顔を合わせて話し合える場を確保していきたいと思います。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	7				※無回答1名	・共通理解が出来るよう、保護者とのコミュニケーションを心掛けています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1				・送迎時やお帳面を介して、育児に対しての不安について助言をしています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5			3		・今年度の保護者説明会は2回実施しました。4月に4名、12月2名の保護者が参加してくれました。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8					・相談や申し入れについては速やかな対応を心掛けています。また、苦情対応の体制を整備しています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8					・理解しやすいよう配慮している。

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6			2		・月別の利用予定表にて行事を伝えたり、広報誌「みらいしんぶん」にて活動概要等を発信している。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8					・取り扱いには十分注意している。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6			2		・西北後広域福祉事務組合のマニュアルがあります。契約時に必ず保護者説明をしていますが、定期的に伝える事で保護者に周知していきたいと思います。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			3		・年に二回、避難訓練を実施しています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	7		1		・本当に毎回楽しみにしています!!	・楽しめる環境を整えながら、個々に合った活動を提供するように心掛けています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	8				・感謝しかありません!!	・今後も子どもに寄り添った支援を心掛けてます。

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者等の皆様へ)

- この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。
- 「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。